

新年度の学校生活がスタートしました。雨模様でしたが、下駄箱に掲示されている新学年の学級名簿を見る子供たちは熱気に包まれていました。保護者の皆さんも関心があるようで、お子さんと一緒に登校し、学級を確認していく保護者様も多くいらっしゃいました。

新しい教室で出欠確認をした後は、いよいよ着任式・始業式です。新たに着任した17名の先生方を待ち構える650名ほどの子供たちは、しっかりと静寂の雰囲気を作ってくれていました。静寂の中待っていても、盛り上がる時は盛り上がるし、拍手や校歌の声も大きい。本当にいい滑り出しでした。

式の後には、6年生の学年開きに参加しましたが、子供たちの言葉を引き出しながら学年目標である「HERO」につなげている様子を大変心強く思いました。「ヒーローは完璧な人間ではなく、弱いところも苦手なこともあるけれど、仲間と協力してピンチを乗り越えた時にかげがえのない宝を手に入れるのです。」の言葉に、この6年生が目指すべき姿が込められているように思いました。

令和6年度もこの「校長のつぶやき」で、私の感じたことや思い、小榊小で紡がれている数々の物語について情報を発信していきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。（着任式・始業式の詳細はフォトギャラリーをご覧ください。）

